



2017 VOL.3

みやざき通信



目次

国保連合会通常総会	P 2
平成28年度各会計決算報告	P 4
後期高齢者広域連合通信	P 7
保険者レセプト点検担当者訪問研修事業	P 8
平成29年度トップセミナー（第23回）	P 9
こくほ随想⑤「リスク構造調整の経緯と考え方」	P 10
こくほ随想⑥「リスク構造調整への収斂」	P 12
医療費データ	P 14
介護保険だより	P 19
オレンジタイム	P 20
連合会行事予定	P 21

発行元 : 宮崎県国民健康保険団体連合会
住所 : 〒880-8581 宮崎市下原町 231-1
電話番号 : 0985-25-5321

国保連合会通常総会

平成28年度事業実施報告及び各会計決算可決



議長を務める戸敷正理事長（宮崎市）

平成28年度各会計歳入・歳出決算、平成29年度補正予算等を審議する通常総会が去る7月28日（金）本会において開催されました。

開会するに当たり、戸敷 正理事長（宮崎市長）挨拶、県福祉保健部畑山部長の来賓挨拶があり、続いて、議長に戸敷 正理事長を選任して議案審議に入りました。

まず、専決報告事項2件、平成28年度事業報告及び歳入歳出決算等の議案4件について提案し、審議の結果いずれも原案どおり可決されました。

また、臨時理事会では、本会役員の任期満了に伴う役員の改選が提案され、新役員が以下のとおり選任されました。

今期で退任された江上常務理事より「4年4カ月の間、多くの職員に支えられ、皆さん方のご指導もありまして、なんとか私なりの仕事は出来たのではないかなど、私なりの満足感をもっているところがございます。まだ、連合会はこれからもいろいろな課題がございますが、これからも連合会に対しますご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。本当にありがとうございました。」との退任の挨拶がありました。

就任された江藤常務理事からは、「誠に微力ではございますけれども、皆様方のご支援、ご協力を仰ぎ、誠心誠意業務に邁進してまいりますので、どうぞよろしくお願いを申し上げます。」と就任の挨拶があり閉会しました。



平成28年度事業実施報告等に耳を傾ける出席者



◀江上 仁訓 前常務理事
〈就任期間〉
平成25年4月1日～
平成29年7月28日



◀江藤 修一 新常務理事
〈就任期間〉
平成29年7月29日～

宮崎県国民健康保険団体連合会役員名簿

任 期 自 平成29年7月通常総会終了後から
至 平成31年7月通常総会終了まで

役 職 名	氏 名	公 職 名
理 事 長	戸 敷 正	宮 崎 市 長
副 理 事 長	肥 後 正 弘	小 林 市 長
副 理 事 長	河 野 正 和	都 農 町 長
常 務 理 事	江 藤 修 一	学 識 経 験 者
理 事	池 田 宜 永	都 城 市 長
理 事	首 藤 正 治	延 岡 市 長
理 事	崎 田 恭 平	日 南 市 長
理 事	木 佐 貫 辰 生	三 股 町 長
理 事	中 別 府 尚 文	国 富 町 長
理 事	原 田 俊 平	五 ヶ 瀬 町 長
理 事	秦 喜 八 郎	医 師 国 保 組 合 理 事 長
監 事	十 屋 幸 平	日 向 市 長
監 事	西 川 健	諸 塚 村 長

平成28年度各会計決算報告

(1) 平成28年度 一般会計歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 負担金	62,086,000	62,080,232	1. 会議費	480,000	325,980
2. 国庫支出金	14,718,000	14,718,000	2. 総務費	123,157,000	118,612,241
3. 中央会支出金	1,000	0	3. 会館管理費	278,060,000	165,561,630
4. 財産収入	1,000	0	4. 事業費	70,237,000	62,105,480
5. 繰入金	182,266,000	167,659,654	5. 積立金	18,033,000	18,031,950
6. 繰越金	289,251,000	289,250,289	6. 借入金償還金	2,000	0
7. 諸収入	7,640,000	6,882,694	7. 諸支出金	6,638,000	6,578,465
歳入合計	555,963,000	540,590,869	8. 予備費	59,356,000	0
			歳出合計	555,963,000	371,215,746

歳入合計 540,590,869 円 - 歳出合計 371,215,746 円 = 歳入歳出差引残高 169,375,123 円
翌年度繰越金 169,375,123 円

※翌年度繰越金の内 102,585,263円 は情報セキュリティ対策費の執行残

(2) 平成28年度 診療報酬審査支払特別会計(業務勘定)歳入歳出決算書

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 手数料	526,490,000	514,968,213	1. 総務費	721,023,000	701,748,212
2. 負担金	38,389,000	38,388,826	2. レセプト点検共同事業費	29,555,000	26,811,826
3. 分担金	27,518,000	27,516,808	3. 求償事務処理費	9,922,000	8,795,390
4. 国庫支出金	160,051,000	159,083,000	4. 審査委員会費	46,069,000	43,634,224
5. 県支出金	4,683,000	3,385,908	5. レセ処理システム開発特別分担金	3,365,000	3,318,607
6. 繰入金	210,141,000	207,467,023	6. 積立金	63,246,000	63,244,126
7. 繰越金	9,760,000	9,759,488	7. レセ処理システム費	67,546,000	66,645,077
8. 諸収入	67,008,000	34,391,750	8. 借入金償還金	1,000	0
歳入合計	1,044,040,000	994,961,016	9. 諸支出金	102,617,000	67,652,679
			10. 予備費	696,000	0
			歳出合計	1,044,040,000	981,850,141

歳入合計 994,961,016 円 - 歳出合計 981,850,141 円 = 歳入歳出差引残高 13,110,875 円
翌年度繰越金 13,110,875 円

※翌年度繰越金の内 4,617,000円 は国保関係業務準備事業費補助金返還分

(3) 平成28年度 診療報酬審査支払特別会計(国民健康保険診療報酬支払勘定)歳入歳出決算書

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 国民健康保険診療報酬受入金	100,952,984,000	95,456,001,275	1. 国民健康保険診療報酬支出金	100,952,984,000	95,456,001,275
2. 損害賠償受入金	194,920,000	158,923,870	2. 損害賠償支出金	194,920,000	158,923,870
3. 貸付金利息	1,000	0	3. 借入金償還金	1,000	0
4. 繰越金	10,000	9,617	4. 諸支出金	1,000	0
5. 諸収入	2,000	0	5. 予備費	11,000	0
歳入合計	101,147,917,000	95,614,934,762	歳出合計	101,147,917,000	95,614,925,145

歳入合計 95,614,934,762 円 - 歳出合計 95,614,925,145 円 = 歳入歳出差引残高 9,617 円
翌年度繰越金 9,617 円

(4) 平成28年度 診療報酬審査支払特別会計(公費負担医療に関する診療報酬支払勘定)歳入歳出決算書

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 公費負担医療受入金	3,273,151,000	2,870,583,468	1. 公費負担医療支出金	4,504,310,000	3,721,781,142
2. 出産育児一時金等受入金	2,653,000,000	2,416,630,499	2. 出産育児一時金等支出金	2,653,000,000	2,416,630,499
3. 国庫支出金	1,231,159,000	882,069,246	3. 諸支出金	69,285,000	69,282,169
4. 繰越金	69,291,000	69,290,911	4. 予備費	8,000	0
5. 諸収入	2,000	0	歳出合計	7,226,603,000	6,207,693,810
歳入合計	7,226,603,000	6,238,574,124			

歳入合計 6,238,574,124 円 - 歳出合計 6,207,693,810 円 = 歳入歳出差引残高 30,880,314 円
翌年度繰越金 30,880,314 円

※翌年度繰越金の内 30,871,544円 は高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金返還分(医療費)

(5) 平成28年度 保険財政共同安定化事業・高額医療費共同事業特別会計歳入歳出決算書

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 共同事業事務費拠出金	2,000	0	1. 総務費	6,688,000	5,470,290
2. 共同事業拠出金	37,979,347,000	37,979,345,686	2. 交付金支出金	38,199,347,000	38,199,345,686
3. 国庫支出金	20,566,000	20,566,000	3. 超高額医療費共同事業事務費拠出金	130,000	110,224
4. 県支出金	1,000	0	4. 超高額医療費共同事業医療費拠出金	64,893,000	64,892,618
5. 超高額医療費共同事業交付金	89,840,000	89,839,541	5. 借入金償還金	2,000	0
6. 繰入金	220,001,000	220,000,000	6. 予備費	93,268,000	0
7. 繰越金	54,565,000	54,563,010	歳出合計	38,364,328,000	38,269,818,818
8. 諸収入	6,000	0			
歳入合計	38,364,328,000	38,364,314,237			

歳入合計 38,364,314,237 円 - 歳出合計 38,269,818,818 円 = 歳入歳出差引残高 94,495,419 円
翌年度繰越金 94,495,419 円

平成28年度各会計決算報告

(6) 平成28年度 広報共同事業特別会計歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 共同事業負担金	29,560,000	29,560,000	1. 総務費	29,685,000	27,763,679
2. 国庫支出金	1,000	0	2. 予備費	125,000	0
3. 県支出金	1,000	0			
4. 繰入金	1,000	0			
5. 繰越金	245,000	244,032			
6. 諸収入	2,000	0			
歳入合計	29,810,000	29,804,032	歳出合計	29,810,000	27,763,679

歳入合計 29,804,032 円 - 歳出合計 27,763,679 円 = 歳入歳出差引残高 2,040,353 円
翌年度繰越金 2,040,353 円

(7) 平成28年度 介護保険事業関係業務特別会計（業務勘定）歳入歳出決算書

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 手数料	117,079,000	114,863,059	1. 総務費	79,575,000	71,925,570
2. 国庫支出金	314,000	313,057	2. 求償事務処理費	661,000	498,856
3. 県支出金	662,000	662,000	3. 審査委員会費	779,000	588,073
4. 負担金	1,000	0	4. 介護サービス苦情処理委員費	275,000	60,860
5. 繰入金	6,004,000	6,000,007	5. 国保中央会負担金	25,657,000	25,396,735
6. 繰越金	3,094,000	3,093,853	6. 積立金	9,798,000	9,797,821
7. 介護予防ケアマネジメント負担金受入金	100,000	68,800	7. 諸支出金	9,229,000	8,854,240
8. 諸収入	207,000	131,597	8. 介護予防ケアマネジメント負担金支出金	100,000	68,800
歳入合計	127,461,000	125,132,373	9. 予備費	1,387,000	0
			歳出合計	127,461,000	117,190,955

歳入合計 125,132,373 円 - 歳出合計 117,190,955 円 = 歳入歳出差引残高 7,941,418 円
翌年度繰越金 7,941,418 円

(8) 平成28年度 介護保険事業関係業務特別会計（介護給付費等支払勘定）歳入歳出決算書

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 介護給付費受入金	97,028,186,000	94,320,101,516	1. 介護給付費支出金	97,028,186,000	94,320,101,516
2. 介護予防・日常生活支援総合事業費受入金	500,000,000	398,665,743	2. 介護予防・日常生活支援総合事業費支出金	500,000,000	398,665,743
3. 損害賠償受入金	11,273,000	9,996,000	3. 損害賠償支出金	11,273,000	9,996,000
4. 県支出金	1,000	0	4. 繰出金	1,000	0
5. 繰越金	2,000	1,407	5. 予備費	4,000	0
6. 諸収入	2,000	0			
歳入合計	97,539,464,000	94,728,764,666	歳出合計	97,539,464,000	94,728,763,259

歳入合計 94,728,764,666 円 - 歳出合計 94,728,763,259 円 = 歳入歳出差引残高 1,407 円
翌年度繰越金 1,407 円

(9) 平成28年度 介護保険事業関係業務特別会計（公費負担医療等に関する報酬等支払勘定）歳入歳出決算書

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 公費負担医療等受入金	838,954,000	816,914,032	1. 公費負担医療等支出金	838,954,000	816,914,032
2. 県支出金	1,000	0	2. 繰出金	1,000	0
3. 繰越金	3,000	2,596	3. 予備費	5,000	0
4. 諸収入	2,000	0			
歳入合計	838,960,000	816,916,628	歳出合計	838,960,000	816,914,032

歳入合計 816,916,628 円 - 歳出合計 816,914,032 円 = 歳入歳出差引残高 2,596 円
翌年度繰越金 2,596 円

(10) 平成28年度 障害者総合支援法関係業務等特別会計（業務勘定）歳入歳出決算書

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 手数料	28,053,000	27,864,606	1. 総務費	14,041,000	12,602,139
2. 国庫支出金	1,000	0	2. 国民健康保険中央会負担金	10,400,000	10,345,448
3. 県支出金	1,000	0	3. 積立金	2,013,000	2,011,963
4. 繰入金	1,298,000	1,294,001	4. 諸支出金	2,537,000	2,438,000
5. 繰越金	684,000	683,337	5. 予備費	1,171,000	0
6. 諸収入	125,000	81,880			
歳入合計	30,162,000	29,923,824	歳出合計	30,162,000	27,397,550

歳入合計 29,923,824 円 - 歳出合計 27,397,550 円 = 歳入歳出差引残高 2,526,274 円
翌年度繰越金 2,526,274 円

平成28年度各会計決算報告

(11) 平成28年度 障害者総合支援法関係業務等特別会計（障害介護給付費支払勘定）歳入歳出決算書 (単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 障害介護給付費受入金	24,209,326,000	24,097,420,188	1. 障害介護給付費支出金	24,209,326,000	24,097,420,188
2. 国庫支出金	1,000	0	2. 借入金償還金	3,000	0
3. 県支出金	1,000	0	3. 繰出金	1,000	0
4. 繰越金	1,000	0	4. 予備費	3,000	0
5. 借入金	1,000	0			
6. 諸収入	3,000	0			
歳入合計	24,209,333,000	24,097,420,188	歳出合計	24,209,333,000	24,097,420,188

歳入合計 24,097,420,188 円 - 歳出合計 24,097,420,188 円 = 歳入歳出差引残高 0 円
翌年度繰越金 0 円

(12) 平成28年度 後期高齢者医療事業関係業務特別会計（業務勘定）歳入歳出決算書

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 手数料	503,879,000	499,157,351	1. 総務費	285,538,000	276,730,926
2. 負担金	20,679,000	20,345,793	2. 求償事務処理費	9,023,000	7,432,452
3. 国庫支出金	1,534,000	1,534,000	3. 審査委員会費	44,276,000	43,634,212
4. 県支出金	1,000	0	4. 積立金	77,982,000	77,980,416
5. 財産収入	2,000	0	5. レセ処理システム費	20,241,000	16,638,342
6. 繰入金	88,043,000	88,040,035	6. 借入金償還金	1,000	0
7. 繰越金	6,305,000	6,304,127	7. 諸支出金	195,056,000	179,719,668
8. 借入金	1,000	0	8. 予備費	1,102,000	0
9. 諸収入	12,775,000	12,032,283			
歳入合計	633,219,000	627,413,589	歳出合計	633,219,000	602,136,016

歳入合計 627,413,589 円 - 歳出合計 602,136,016 円 = 歳入歳出差引残高 25,277,573 円
翌年度繰越金 25,277,573 円

(13) 平成28年度 後期高齢者医療事業関係業務特別会計（後期高齢者医療診療報酬支払勘定）歳入歳出決算書

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 後期高齢者医療診療報酬受入金	151,802,707,000	142,311,111,160	1. 後期高齢者医療診療報酬支出金	151,802,707,000	142,311,111,160
2. 損害賠償受入金	185,200,000	126,032,589	2. 損害賠償支出金	185,200,000	126,032,589
3. 県支出金	1,000	0	3. 借入金償還金	3,000	0
4. 繰越金	1,000	0	4. 予備費	3,000	0
5. 借入金	1,000	0			
6. 諸収入	3,000	0			
歳入合計	151,987,913,000	142,437,143,749	歳出合計	151,987,913,000	142,437,143,749

歳入合計 142,437,143,749 円 - 歳出合計 142,437,143,749 円 = 歳入歳出差引残高 0 円
翌年度繰越金 0 円

(14) 平成28年度 後期高齢者医療事業関係業務特別会計（後期高齢者医療公費支払勘定）歳入歳出決算書

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 公費負担医療受入金	935,194,000	867,141,301	1. 公費負担医療支出金	935,194,000	867,141,247
2. 県支出金	1,000	0	2. 借入金償還金	3,000	0
3. 繰越金	1,000	332	3. 予備費	3,000	0
4. 借入金	1,000	0			
5. 諸収入	3,000	0			
歳入合計	935,200,000	867,141,633	歳出合計	935,200,000	867,141,247

歳入合計 867,141,633 円 - 歳出合計 867,141,247 円 = 歳入歳出差引残高 386 円
翌年度繰越金 386 円

(15) 平成28年度 特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計歳入歳出決算書

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 特定健診費用受入金	891,880,000	675,507,696	1. 特定健診費用支出金	891,880,000	675,507,696
2. 手数料	31,615,000	30,191,310	2. 総務費	25,158,000	22,692,167
3. 繰入金	2,604,000	2,600,002	3. 積立金	7,244,000	7,242,837
4. 国庫支出金	1,000	0	4. 繰出金	2,122,000	2,040,000
5. 繰越金	3,545,000	3,544,649	5. 諸支出金	1,000	0
6. 諸収入	2,000	0	6. 予備費	3,242,000	0
歳入合計	929,647,000	711,843,657	歳出合計	929,647,000	707,482,700

歳入合計 711,843,657 円 - 歳出合計 707,482,700 円 = 歳入歳出差引残高 4,360,957 円
翌年度繰越金 4,360,957 円

後期高齢者医療広域連合通信

宮崎県後期高齢者医療広域連合議会（平成29年8月）において
次のことが議決されました。

1 平成28年度決算

（単位：千円）

	歳入	歳出	差引残高
一般会計	201,698	194,843	6,855
後期高齢者医療 特別会計	157,348,891	150,615,464	6,733,427
合計	157,550,589	150,810,307	6,740,282

*四捨五入の関係で決算書（円単位）とは数字が異なります。

2 平成29年度補正予算（第1号）

（単位：千円）

	補正前	補正額	合計額	伸び率（%）
一般会計	205,055	6,853	211,908	3.3
後期高齢者医療 特別会計	156,196,816	6,745,249	162,942,065	4.3
合計	156,401,871	6,752,102	163,153,973	4.3

《特別会計》

- ・療養費訴訟に伴う弁護士費用（2,742千円）
- ・標準システムの軽減判定誤りによる還付金（16,000千円）
- ・柔道整復施術療養費点検等業務についての債務負担行為（限度額：14,109千円）

3 新しい議会体制

議長：河野 方州（西都市議会議長）

副議長：尾畑 英幸（美郷町長） 【再任】

監査委員：福永 廣文（三股町議員） 【再任】

そのほか、債権放棄の報告の承認などを行っています。

議会の会議結果や会議録については、宮崎県後期高齢者医療広域連合ホームページ
をご覧ください。 <http://www.miyazaki-kourei-kouiki.jp/>

平成29年度保険者レセプト点検担当者訪問研修事業

この事業は、今年度から新たな取り組みとして、本会の持つ知識やノウハウを広く保険者に活用してもらうことを目的に、要望のあった13保険者を対象に8月から9月にかけて実施しました。

今年度より開始の新規事業です！

《研修の内容》

- ①国保連合会の概要説明
- ②審査業務課の紹介
- ③アンケートによる個別の質問及び要望事項等の解説



実際の訪問では、事前アンケートで出されたレセプト事例及び療養費についての解説、レセプト管理システム等の質問があった保険者については担当課の職員が同行し説明を行いました。

毎年1回開催する全保険者を対象としたレセプト点検事務研修会とは違い、直接保険者を訪問することでレセプト点検はもちろんのこと、現在関心を持っている事項、保険者独自の課題等について活発な意見交換の場となり、連合会と保険者の連携を強化するうえで大変有意義な研修となりました。

来年度は、今回の事業内容を検証したうえで、より多くの保険者を訪問できるようニーズを捉え計画していこうと思います。

質問事例（一部）

● 医科 ●

- ・目標設定等支援・管理料の算定について
- ・在宅療養指導料の算定について
- ・初診(同一日複数科受診時の2科目)の算定について
- ・画像診断の一連について

● 歯科 ●

- ・歯科の訪問診療について
- ・SRP、PCurの併算定について
- ・休日加算の算定について

● 調剤 ●

- ・調剤突合について
- ・外来服薬支援料について

● その他 ●

- ・公費51、54の費用算定について
- ・高額療養費の計算について
- ・結核精神システムについて
- ・レセプト管理システムについて
- ・療養費（柔整、はり、灸、あんま、海外療養費）について



▲活発な議論が交わされた研修会の一場面
(新富町)



▲研修会終了後、新富町役場庁舎前にて研修会出席者と連合会職員

平成29年度トップセミナー(第23回)

宮崎県国民健康保険団体連合会では、毎年市町村長を対象として、先進市町村等の現地研修を実施しています。

今年度は、8月21日から23日までの3日間実施し、筑波大学教授の久野譜也教授によるスマートウェルネスシティ構想や健康(幸)なまちづくりに関する講演、福島県南相馬市にて平成23年度に発生した東日本大震災の被災状況や復興に向けての取組について説明をしていただきました。

また、福島県飯舘村の道の駅「までい館」に立ち寄った際に、飯舘村の菅野典雄村長が急遽お越し下さり、復興の状況や道の駅設立について貴重なお話をして下さいました。



▲久野譜也教授の講演を傾聴する出席者(筑波大学東京キャンパス)

筑波大学東京キャンパス

久野教授は、『「健康(幸)づくり」は「まちづくり」からであり、多くの住民を巻き込んだ「運動」「食事」「社会参加」を絡めたポピュレーションアプローチが大切である。また、3割の関心層と7割の無関心層が存在しており、7割の無関心層をどのように変えていくのかが課題である。』と説明されました。

福島県南相馬市役所

南相馬市は、東日本大震災において福島県内で最大の被害となりました。今回は南相馬市 桜井勝延 市長から貴重な話を伺いました。

桜井市長は「今回の災害を教訓として、子孫に責任をとることのできる政治をしなければならないと考えており、市民の命を預かる市長として現場の声を国にしっかりと伝えていきたい」と思いを語られました。

南相馬市 桜井勝延 市長(南相馬市役所) ▶



復興の拠点 飯舘村道の駅「までい館」

福島県飯舘村は、平成29年3月31日午前0時をもって、長沼地区を除いて6年という長きにわたった避難指示が解除になり、復興の拠点として村の中心地に道の駅「までい館」を設立。

飯舘村民と全国の人たちとの交流促進・継続を目的とした様々な取組を進めようと、意欲的に語る菅野村長の柔和な顔は輝いていました。



▲館村菅野典雄村長(道の駅「までい館」)

「までい(真手)」・・・

飯舘村の方言で、手間ひまを惜しまず、心をこめてなどの意味がある。

リスク構造調整の経緯と考え方

わが国の皆保険体制は、分立した制度・保険者の下に構築されている。根拠となる法律は、健康保険法、船員保険法、国家公務員共済組合法、地方公務員等共済組合法、私立学校教職員共済組合法、国民健康保険法、高齢者医療確保法の7つ。だが、財政運営の単位でもある保険者数で見ると3400余、来年度からの国保を47として数えても1700を超える。

これらの制度・保険者間の給付と負担の均衡をいかにして確保するか—皆保険体制が当初から背負った難題であった。

医療給付は、当初、被用者保険本人は10割、被用者保険家族と国保は5割という格差があったが、今日では原則7割、就学前の子ども8割、高齢者7～9割に統一された。

問題は負担の均衡確保。調整手段は国庫負担の傾斜配分または保険料財源の移転をとまなう財政調整のいずれか。

皆保険達成後、しばらくは国庫負担による調整が採用された。国保への重点配分は当然のこととされ、政管健保についても昭和48年改正により定率国庫負担が導入された。高度経済成長による潤沢な国家財政と若い人口構造がそのような選択を許容した。

しかしその後、高齢化の進展と無料化により老人医療費が増高する一方、高度経済成長の終焉により国家財政が窮迫し、国庫負担による調整に制約がかかった。高齢化の影響を直に受ける国保に対して、現役世代中心の被用者保険はほとんど受けない。国庫負担による調整を継続すれば国保への際限のない国庫負担の投入になるが、それは許されない。

こうして昭和50年代に入って、老人医療費について、受診時の適切な患者負担の導入や壮年期からの保健事業の推進とともに、財政調整が模索されるようになった。

とはいえ、保険者努力の余地がある医療保険では、赤字保険者を黒字保険者が一方的に支援するような調整は受け入れられない。支援側になる被用者保険、なかでも健保組合やそのステークホルダーである経済界や労働組合の理解を得るにはどうすればよいか。

合意形成に向けた視点は、保険者努力の及び難い構造的要因に着目した、いわゆるリスク構造調整であった。最初に採用された調整指標は、老人を抱えるリスク指標としての老人加入率で、衆目が一致する最大の構造的格差要因であった。

その皮切りになったのが昭和57年の老人保健法の制定。昭和59年の退職者医療制度の創設がそれに続いた。いずれも平成18年改正による高齢者医療制度の創設（平成20年4月施行）により廃止されたが、高齢者医療費について、医療保険各制度が共同で支え合うという理念はしっかり継承された。ただし、そこでの共同負担は加入者数に応じた頭割りの負担にとどまっていた。

構造的要因としての負担能力の格差は歴然だが、被用者の「報酬」と自営業者等の「所得」の間で共通の基準の設定は難しい。何よりも自営業者等の事業所得の捕捉にはサラリーマン層の不公平感がある。

リスク構造調整の経緯と考え方

しかし、被用者保険に限定すれば報酬水準に着目した負担の公平化は可能である。こうして、平成22年の改正により、被用者保険の後期高齢者医療支援金の3分の1が加入者割から総報酬割に改められ、さらに平成27年改正により、経過措置を経て平成29年度から全面総報酬割に切り替えられた。同様に介護保険の被用者保険納付金についても、平成29年の改正により、経過措置を経て平成32年度からは全面総報酬割に移行する。

こうした経緯を経て、国保制度改革においても、年齢構造・所得水準に着目した、リスク構造調整の仕組みが明示的に導入されることになった。納付金の仕組みの採用と国の普通調整交付金によって、それが実現した。保険者努力の促進と社会連帯の強化に向けた調整の深化である。

記事提供（社会保険出版社）

【プロフィール】

山崎 泰彦 YASUHIKO YAMASAKI

神奈川県立保健福祉大学名誉教授



昭和20年広島県生まれ、昭和43年横浜市立大学卒。特殊法人社会保障研究所（現国立社会保障・人口問題研究所）研究員、上智大学講師・助教授・教授、神奈川県立保健福祉大学教授を経て、平成23年3月に定年退官し、現在に至る。

【主な公職】

公的年金制度の一元化に関する懇談会委員、高齢者医療制度に関する検討会委員、日本年金機構設立委員、共済年金職域部分と退職給付に関する有識者会議委員、社会保障審議会委員（会長代理、年金数理部会長、介護保険部会長、企業年金部会長、年金記録訂正分科会長、第3号被保険者不整合記録問題対策特別部会長代理）、社会保障制度改革国民会議委員、横浜市国民健康保険運営協議会会長などを歴任。

現在の主な公職として、社会保障制度改革推進会議委員、医療介護総合確保促進会議構成員、データヘルス時代の質の高い医療の実現に向けた有識者検討会構成員、財政制度等審議会委員、神奈川県社会福祉審議会委員長、横浜市介護保険運営協議会会長、共済組合連盟会長などを務める。

【主な著書】

『年金改革論』（共著）東京大学出版会
『年金・医療・福祉政策論』（共著）社会保険新報社
『社会保障の財源政策』（共著）東京大学出版会
『介護保険システムのマネジメント』（共著）医学書院
『社会福祉』（共著）メテカルフレンド社
『医療制度改革と保険者機能』（編著）東洋経済新報社
『患者・国民のための医療改革』（編著）社会保険研究所
『社会保障』（編著）ミネルヴァ書房
『福祉サービスの基礎知識』（編著）自由国民社
『改正介護保険の新しい総合事業のてびき』（監修）第一法規

リスク構造調整への収斂

新国保制度の財政運営にあたっては、都道府県が医療費の見込みを立て、市町村ごとの年齢構成調整後の医療費水準と所得水準を反映させた納付金の額を決定する。年齢構成の違いによる医療費水準の高低や所得水準の違いによる財政力格差については、市町村努力の及び難い構造的リスク要因としてとらえ、都道府県レベルで調整を徹底する。

一方、市町村レベルの自主的な努力の余地がある実質的な医療費水準や保険料収納率の違いなどについては、保険料水準に反映させる。これが基本的考え方である。

当面、円滑な移行を進める上で、保険料負担の激変緩和措置が必要になるが、将来的に市町村標準保険料率の採用が一般化すれば、住民負担の見える化に加え、保険料負担の「平準化」が実現する。ただし、ここでいう平準化とは、構造的格差要因の解消と保険料算定方式の統一による格差縮小であって、必ずしも統一保険料ということにはならない。

新制度が目指すリスク構造調整の考え方は目新しいものではなく、先行して介護保険、後期高齢者医療制度、協会けんぽ（旧政管健保）で採用されていた。その意味では、この改正で医療・介護分野でリスク構造調整という考え方が定着したことになる。

介護保険でも保険料格差が話題になることがあるが、それが不当だとして問題になることはない。サービス水準を反映するものだという理解があるからであろう。市町村の高齢化率は全国的にプールされる第二号被保険者の保険料によって調整され、第一号被保険者の所得水準や年齢構成については調整交付金によって調整されている。都市部では介護報酬の人件費部分に地域加算がある分だけ保険料が高くなるが、これも賃金の実態を反映するものとして受け入れられている。

後期高齢者医療制度は都道府県単位の広域連合が保険者である。一人当たり保険料は、厚生年金の標準的年金の受給者についてみると、最高の福岡県と最低の新潟県の間で1.6倍の格差があるが、所得水準が調整された上で医療費水準が反映されたものである。

協会けんぽの保険料率はかつては全国一律であったが、地域の取組みによる医療費適正化努力が反映されないという問題が指摘されるようになり、平成21年9月から現行制度への切替えが行われた。新制度では、年齢構成や所得水準の違いによる医療費水準や財政力格差を全国レベルで調整した上で、医療費水準の地域差を反映した都道府県単位の保険料率を設定する。ただし、旧制度からの切替えにともなう激変を緩和するため、平成32年3月までの間、全国平均保険料率との乖離幅を調整する措置が講じられている（平成29年度は乖離幅を10分の5.8に調整）。

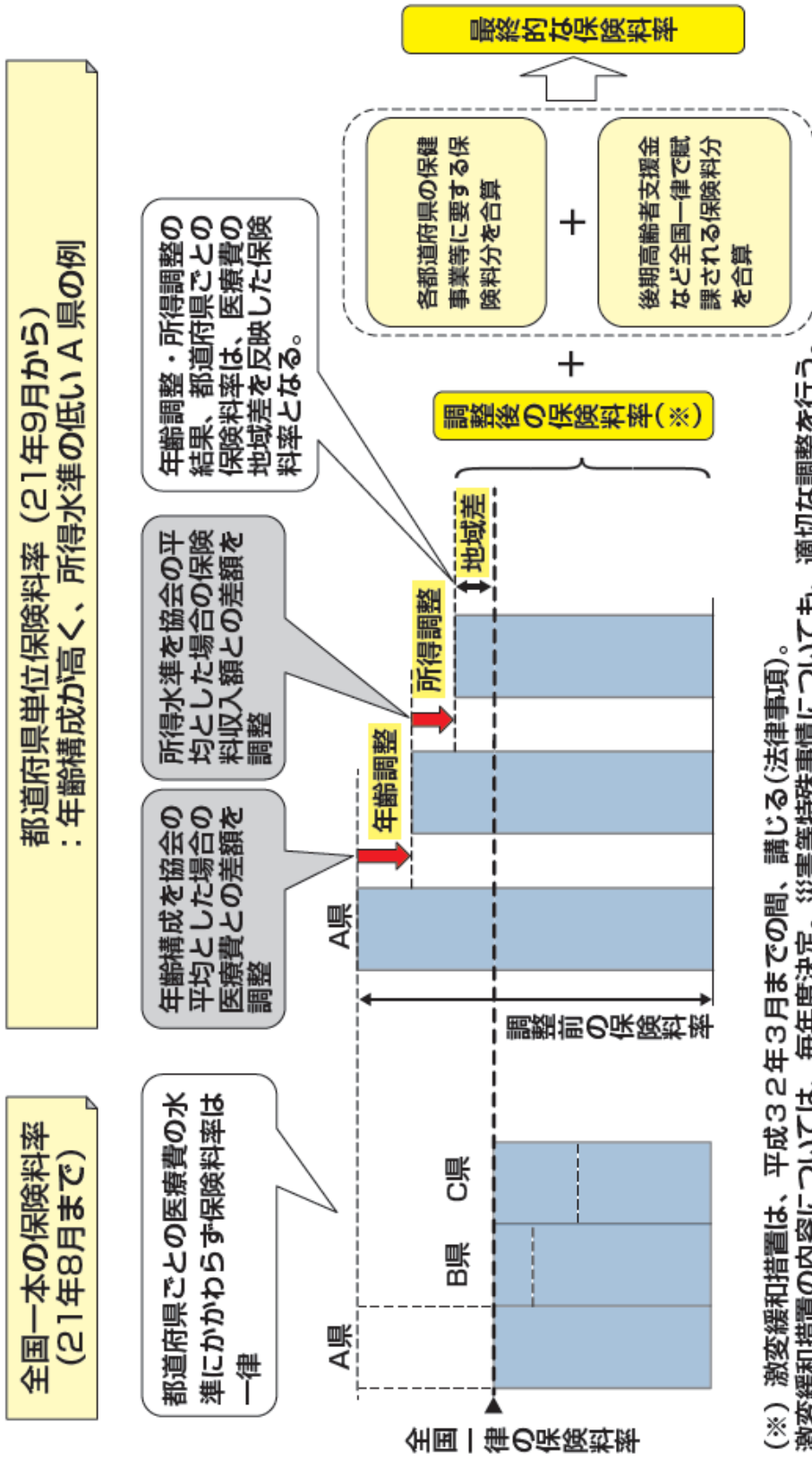
これまでの国保制度改革の論議では、しばしば統一保険料の採用を含む広域化が提唱されてきた。しかし、受療機会の格差や医療費適正化・保険料収納など市町村の努力の余地がある要因と構造的要因を峻別しないまま平準化を進めることは、新たな不公平を生むという懸念がある。

国保制度改革は、将来に向けての課題を残しつつも、常識的で穏当なところに落ち着いたように思う。

記事提供（社会保険出版社）

リスク構造調整への収斂

リスク構造調整の先行例としての 協会けんぽの都道府県単位保険料率の設定のイメージ



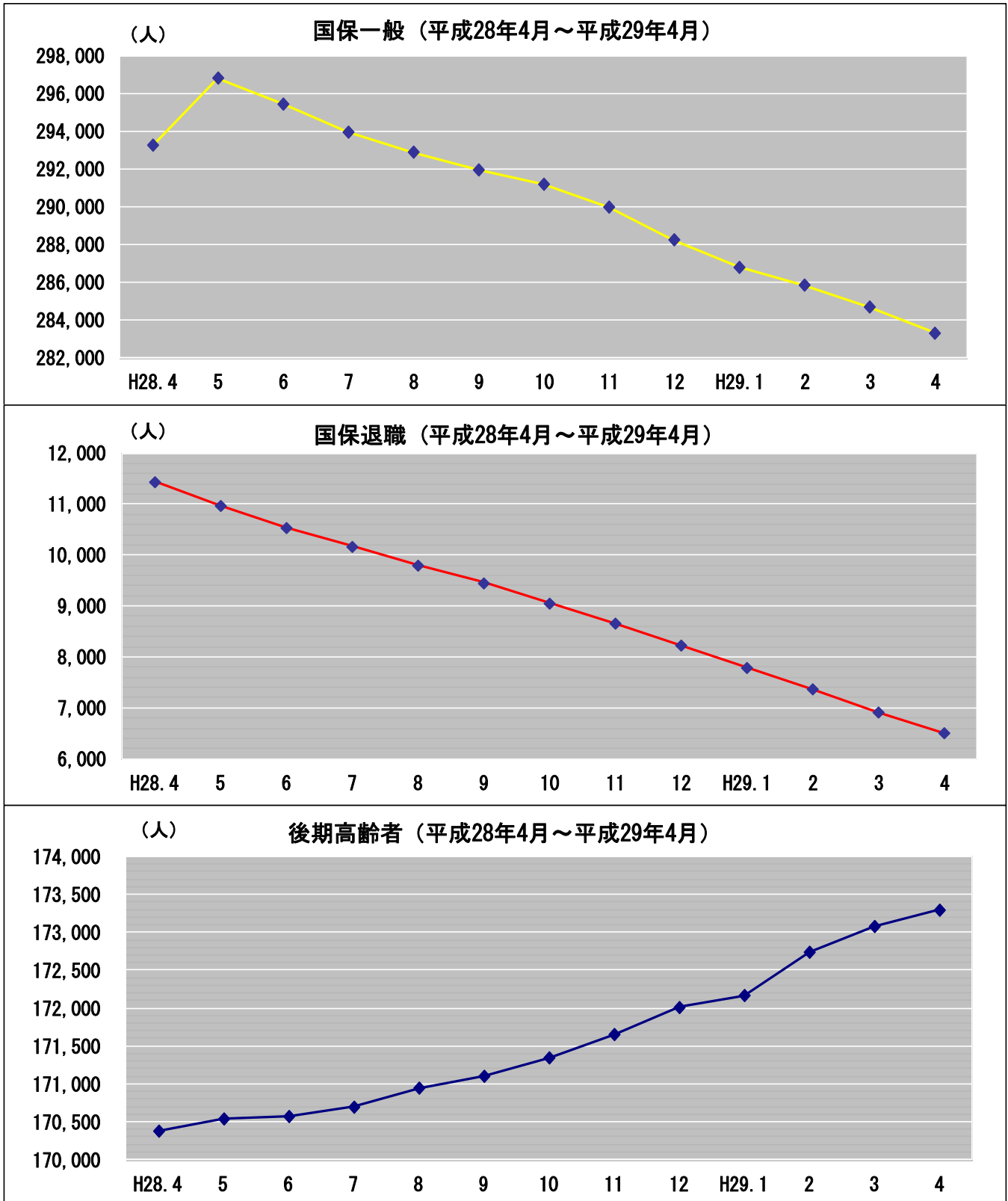
(※) 激変緩和措置は、平成32年3月までの間、講じる(法律事項)。激変緩和措置の内容については、毎年度決定。災害等特殊事情についても、適切な調整を行う。

出典：厚生労働省説明資料を一部変更

医療費データ

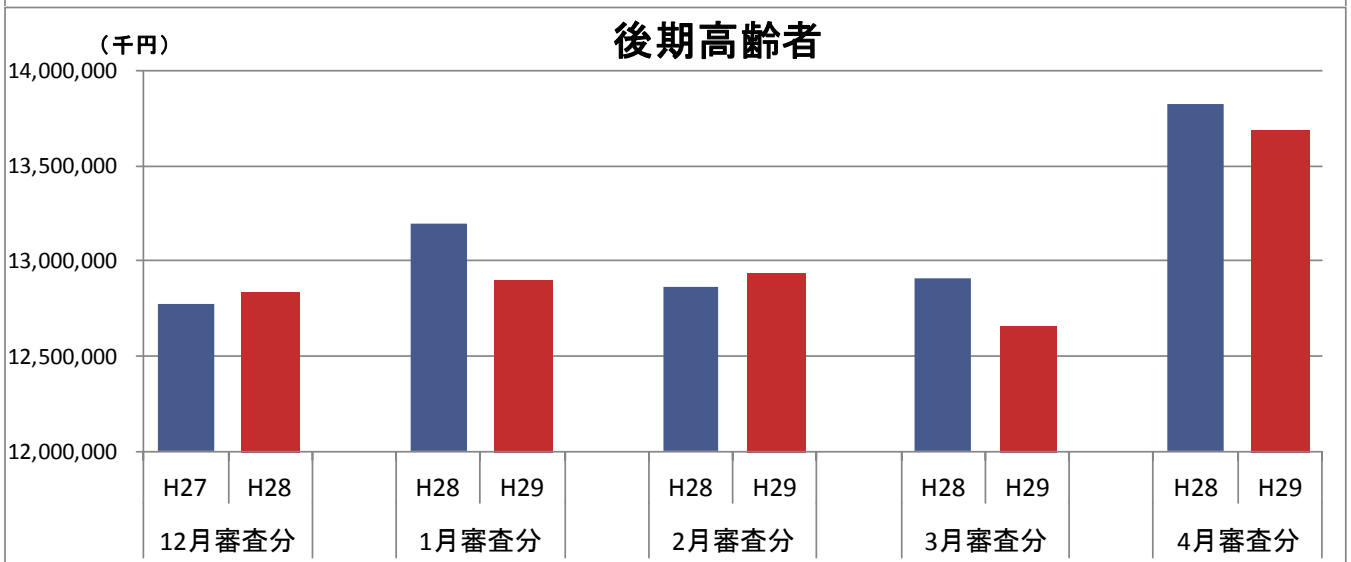
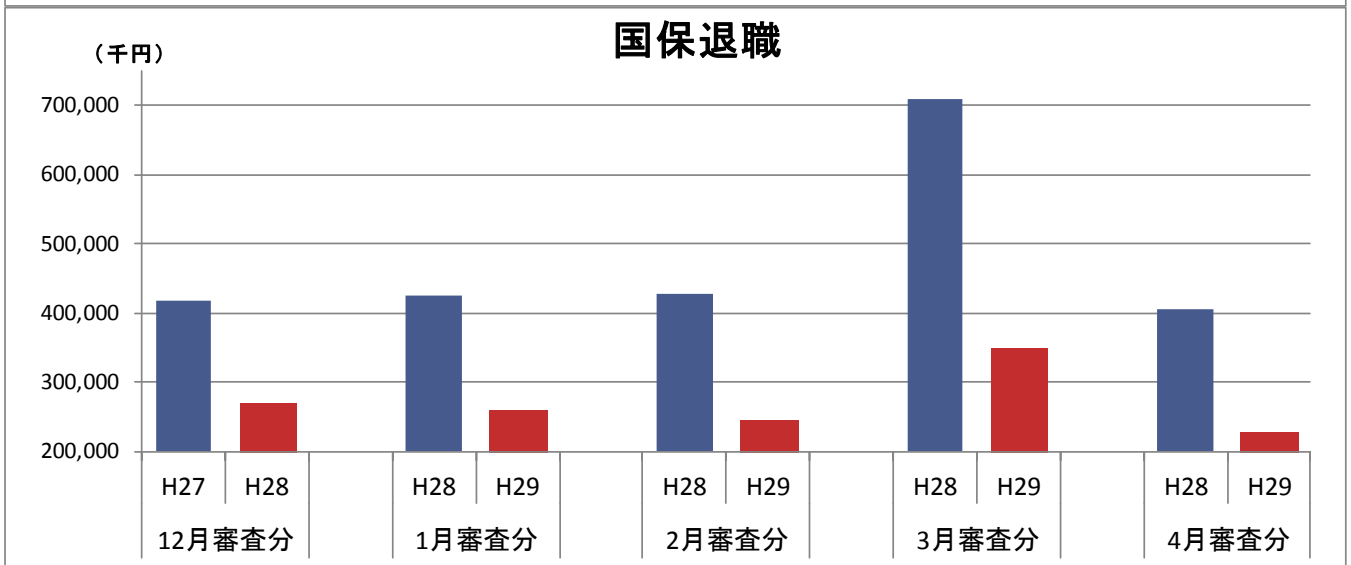
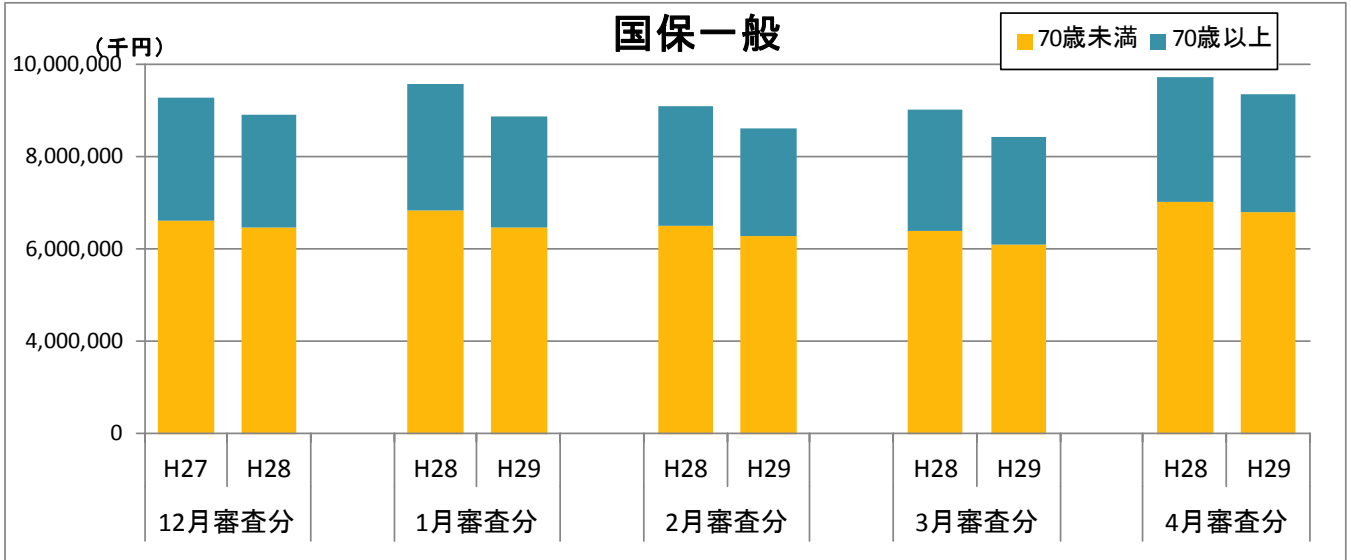
(注) 数字は市町村月報集計及び宮崎県後期高齢者医療広域連合からの提供による

《被保険者の推移》



医療費データ

《月別医療費》



医療費データ

《月別一人当たり医療費》

【国保一般】

順位	平成28年12月 審査分		平成29年1月 審査分		平成29年2月 審査分		平成29年3月 審査分		平成29年4月 審査分		順位
	保険者	医療費(円)	保険者	医療費(円)	保険者	医療費(円)	保険者	医療費(円)	保険者	医療費(円)	
1	西米良村	42,404	美郷町	41,347	美郷町	40,851	美郷町	39,205	日之影町	44,253	1
2	美郷町	39,094	日南市	37,050	諸塚村	40,087	日之影町	37,414	日南市	39,637	2
3	日之影町	37,400	えびの市	36,466	西米良村	38,773	日南市	35,349	えびの市	39,140	3
4	日南市	36,020	高原町	36,146	日南市	36,558	高原町	33,518	美郷町	37,277	4
5	諸塚村	35,423	諸塚村	35,857	えびの市	36,205	諸塚村	33,487	五ヶ瀬町	36,256	5
6	えびの市	35,234	日之影町	35,005	三股町	32,983	えびの市	33,052	高原町	35,832	6
7	高原町	34,472	小林市	33,943	日之影町	32,588	都城市	31,591	門川町	35,783	7
8	串間市	33,939	串間市	32,952	高原町	32,205	高千穂町	31,517	諸塚村	35,657	8
9	三股町	33,689	三股町	32,591	串間市	31,967	高鍋町	31,294	木城町	35,379	9
10	小林市	33,620	五ヶ瀬町	32,102	門川町	31,828	串間市	30,473	小林市	35,220	10
11	高鍋町	33,170	西米良村	32,096	高鍋町	31,756	小林市	30,436	高千穂町	34,665	11
12	五ヶ瀬町	32,521	日向市	31,785	都城市	30,710	五ヶ瀬町	29,853	都城市	34,600	12
13	都城市	32,287	都城市	31,589	日向市	30,647	日向市	29,848	高鍋町	34,493	13
14	門川町	32,188	高千穂町	31,134	小林市	30,114	三股町	29,437	串間市	34,224	14
15	国富町	32,077	新富町	30,599	高千穂町	29,723	西米良村	29,301	西都市	33,790	15
16	日向市	31,900	高鍋町	30,445	宮崎市	29,318	門川町	29,065	日向市	33,448	16
17	高千穂町	30,425	門川町	30,169	国富町	29,237	西都市	29,007	三股町	32,223	17
18	川南町	29,696	椎葉村	29,832	西都市	28,930	延岡市	28,397	延岡市	32,031	18
19	西都市	29,513	西都市	29,811	木城町	28,620	宮崎市	28,391	国富町	31,294	19
20	延岡市	29,290	国富町	29,721	延岡市	28,233	新富町	27,304	宮崎市	31,019	20
21	宮崎市	29,112	宮崎市	29,480	五ヶ瀬町	28,182	国富町	27,139	都農町	30,567	21
22	椎葉村	28,809	延岡市	29,187	都農町	27,388	都農町	26,781	川南町	30,067	22
23	木城町	27,908	川南町	28,936	新富町	27,279	木城町	26,416	新富町	29,147	23
24	新富町	26,887	都農町	28,035	綾町	26,777	川南町	24,720	西米良村	26,838	24
25	都農町	26,853	木城町	26,584	川南町	26,362	綾町	24,653	綾町	24,405	25
26	綾町	21,728	綾町	23,803	椎葉村	24,222	椎葉村	19,894	椎葉村	22,261	26
-	市町村計	30,879	市町村計	30,907	市町村計	30,186	市町村計	29,614	市町村計	32,986	-

医療費データ

《月別一人当たり医療費》

【国保退職】

順位	平成28年12月 審査分		平成29年1月 審査分		平成29年2月 審査分		平成29年3月 審査分		平成29年4月 審査分		順位
	保険者	医療費(円)	保険者	医療費(円)	保険者	医療費(円)	保険者	医療費(円)	保険者	医療費(円)	
1	日向市	60,383	都農町	106,695	五ヶ瀬町	59,940	綾町	215,361	五ヶ瀬町	76,692	1
2	綾町	56,152	五ヶ瀬町	66,514	門川町	47,087	小林市	87,928	綾町	56,488	2
3	五ヶ瀬町	53,220	三股町	49,188	新富町	39,285	五ヶ瀬町	83,498	川南町	54,905	3
4	高鍋町	40,043	日之影町	46,411	宮崎市	38,149	日南市	81,822	西米良村	54,167	4
5	宮崎市	33,851	門川町	40,401	日之影町	37,212	えびの市	79,152	高鍋町	49,564	5
6	三股町	33,678	日向市	38,699	都城市	36,840	都農町	53,942	高千穂町	49,388	6
7	延岡市	32,957	串間市	38,051	川南町	35,437	三股町	53,568	えびの市	46,133	7
8	都城市	31,248	宮崎市	37,214	日向市	35,071	都城市	53,504	美郷町	44,460	8
9	小林市	31,044	綾町	34,905	高鍋町	34,184	川南町	51,619	新富町	40,915	9
10	串間市	30,923	川南町	33,398	都農町	33,616	宮崎市	48,070	串間市	38,001	10
11	えびの市	29,450	高千穂町	30,980	日南市	31,279	延岡市	43,673	宮崎市	37,406	11
12	川南町	28,139	高鍋町	30,977	三股町	31,167	美郷町	42,083	日南市	37,101	12
13	門川町	27,499	延岡市	30,731	延岡市	29,643	門川町	35,860	小林市	36,879	13
14	日南市	26,895	日南市	30,137	木城町	29,535	西都市	35,259	都城市	36,842	14
15	西都市	26,371	都城市	28,632	串間市	27,880	高鍋町	34,019	門川町	33,230	15
16	新富町	24,988	西都市	25,991	小林市	27,474	串間市	32,615	都農町	30,615	16
17	都農町	24,695	新富町	25,592	美郷町	26,291	日向市	32,070	延岡市	30,291	17
18	西米良村	23,942	美郷町	25,573	綾町	24,273	新富町	29,842	木城町	27,264	18
19	諸塚村	23,430	えびの市	25,452	えびの市	23,102	木城町	27,078	三股町	26,344	19
20	日之影町	22,486	西米良村	24,086	国富町	22,030	日之影町	26,194	日向市	26,015	20
21	国富町	21,333	小林市	22,475	西米良村	22,007	高原町	24,162	西都市	18,188	21
22	美郷町	20,631	国富町	21,462	西都市	19,527	国富町	21,522	国富町	16,489	22
23	高原町	18,206	椎葉村	17,155	椎葉村	17,751	高千穂町	17,448	日之影町	13,757	23
24	高千穂町	18,052	木城町	13,102	高千穂町	16,035	諸塚村	15,802	椎葉村	11,539	24
25	椎葉村	15,048	高原町	12,135	高原町	12,151	西米良村	13,293	高原町	10,928	25
26	木城町	13,207	諸塚村	10,078	諸塚村	11,760	椎葉村	10,211	諸塚村	10,464	26
-	市町村計	32,726	市町村計	33,334	市町村計	33,231	市町村計	50,298	市町村計	34,832	-

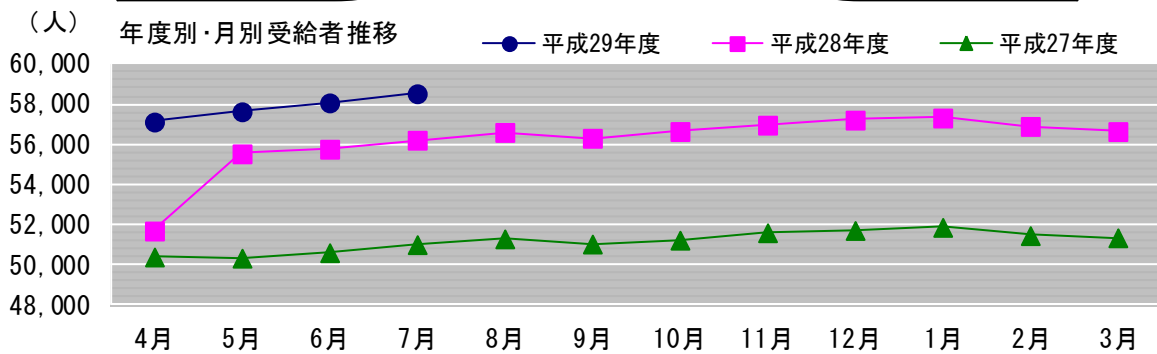
医療費データ

《月別一人当たり医療費》

【合 計】

順位	平成28年12月 審査分		平成29年1月 審査分		平成29年2月 審査分		平成29年3月 審査分		平成29年4月 審査分		順位
	保険者	医療費(円)	保険者	医療費(円)	保険者	医療費(円)	保険者	医療費(円)	保険者	医療費(円)	
1	西米良村	42,105	美郷町	40,960	美郷町	40,502	美郷町	39,273	日之影町	43,362	1
2	美郷町	38,635	日南市	36,799	西米良村	38,612	日之影町	37,032	日南市	39,555	2
3	日之影町	36,755	えびの市	36,212	諸塚村	38,571	日南市	36,894	えびの市	39,270	3
4	日南市	35,675	日之影町	35,456	日南市	36,375	えびの市	34,010	美郷町	37,429	4
5	えびの市	35,093	高原町	35,388	えびの市	35,911	高原町	33,276	五ヶ瀬町	37,053	5
6	諸塚村	34,735	諸塚村	34,369	三股町	32,922	諸塚村	32,576	門川町	35,729	6
7	高原町	33,947	小林市	33,653	日之影町	32,753	都城市	32,097	小林市	35,256	7
8	串間市	33,862	三股町	33,190	門川町	32,187	小林市	31,706	高原町	35,239	8
9	三股町	33,688	串間市	33,079	串間市	31,870	高鍋町	31,347	木城町	35,156	9
10	小林市	33,551	五ヶ瀬町	32,855	高鍋町	31,805	高千穂町	31,108	高千穂町	35,077	10
11	高鍋町	33,332	西米良村	31,968	高原町	31,633	五ヶ瀬町	30,902	高鍋町	34,765	11
12	五ヶ瀬町	33,005	日向市	31,968	都城市	30,860	串間市	30,521	都城市	34,649	12
13	日向市	32,697	都城市	31,512	日向市	30,760	三股町	30,224	諸塚村	34,400	13
14	都城市	32,258	高千穂町	31,130	小林市	30,051	日向市	29,903	串間市	34,308	14
15	門川町	32,066	新富町	30,468	宮崎市	29,523	門川町	29,217	西都市	33,501	15
16	国富町	31,763	高鍋町	30,457	高千穂町	29,297	西米良村	29,146	日向市	33,275	16
17	高千穂町	30,010	門川町	30,422	国富町	29,043	西都市	29,129	三股町	32,042	17
18	川南町	29,658	西都市	29,728	五ヶ瀬町	28,823	宮崎市	28,820	延岡市	31,985	18
19	西都市	29,442	宮崎市	29,668	西都市	28,736	延岡市	28,818	宮崎市	31,150	19
20	延岡市	29,409	都農町	29,668	木城町	28,647	綾町	28,481	国富町	30,949	20
21	宮崎市	29,233	椎葉村	29,552	延岡市	28,274	新富町	27,367	川南町	30,588	21
22	椎葉村	28,490	国富町	29,491	新富町	27,584	都農町	27,287	都農町	30,568	22
23	木城町	27,466	延岡市	29,235	都農町	27,507	国富町	27,000	新富町	29,424	23
24	新富町	26,834	川南町	29,045	綾町	26,724	木城町	26,434	西米良村	27,107	24
25	都農町	26,806	木城町	26,186	川南町	26,568	川南町	25,308	綾町	24,940	25
26	綾町	22,611	綾町	24,055	椎葉村	24,092	椎葉村	19,719	椎葉村	22,065	26
-	市町村計	30,930	市町村計	30,971	市町村計	30,263	市町村計	30,105	市町村計	33,028	-
-	医師国保	16,285	医師国保	17,700	医師国保	9,402	医師国保	15,584	医師国保	16,718	-
-	歯科国保	14,307	歯科国保	13,363	歯科国保	13,723	歯科国保	14,128	歯科国保	14,483	-
-	組合計	15,071	組合計	15,033	組合計	12,053	組合計	14,690	組合計	15,348	-
-	合計	30,650	合計	30,676	合計	29,923	合計	29,397	合計	32,729	-
-	後期高齢	74,597	後期高齢	74,938	後期高齢	74,895	後期高齢	73,143	後期高齢	78,976	-

介護保険だより



介護保険データ (平成29年4月審査分～平成29年7月審査分)

保険者名	確定件数状況			給付費状況			
	28/4月～28/7月	29/4月～29/7月	対前年度伸び率	28/4月～28/7月	29/4月～29/7月	対前年度伸び率	順位
	確定件数合計	確定件数合計	(%)	給付費合計(円)	給付費合計(円)	(%)	
宮崎市	147,894	153,174	103.57	9,398,852,750	9,662,645,698	102.81	9
都城市	83,311	75,302	90.39	5,000,080,771	4,961,091,457	99.22	23
延岡市	63,158	62,744	99.34	4,008,826,148	4,082,504,645	101.84	14
日南市	27,415	27,671	100.93	1,888,120,152	1,935,123,211	102.49	11
小林市	23,972	24,015	100.18	1,679,015,458	1,703,996,418	101.49	16
日向市	23,185	20,782	89.64	1,496,592,325	1,524,135,246	101.84	14
串間市	7,586	7,602	100.21	736,587,262	746,792,215	101.39	17
西都市	13,761	14,135	102.72	1,097,473,291	1,125,124,051	102.52	10
えびの市	12,473	12,260	98.29	905,457,116	916,111,633	101.18	18
三股町	9,710	9,676	99.65	629,225,142	647,147,452	102.85	8
高原町	4,403	4,356	98.93	329,706,258	337,747,755	102.44	12
国富町	9,534	9,873	103.56	616,292,658	658,484,439	106.85	2
綾町	3,214	3,293	102.46	247,811,978	244,597,522	98.70	24
高鍋町	6,805	6,860	100.81	469,098,839	487,687,832	103.96	5
新富町	5,211	4,826	92.61	416,492,603	417,160,080	100.16	20
西米良村	508	528	103.94	53,652,640	53,744,491	100.17	19
木城町	2,329	2,341	100.52	177,113,397	190,453,993	107.53	1
川南町	6,056	5,588	92.27	442,561,009	442,018,298	99.88	22
都農町	4,212	4,382	104.04	308,718,824	328,316,665	106.35	3
門川町	6,847	6,681	97.58	415,414,900	428,838,728	103.23	7
諸塚村	1,045	843	80.67	64,773,214	66,880,128	103.25	6
椎葉村	1,725	1,458	84.52	105,549,353	107,799,221	102.13	13
高千穂町	5,275	4,818	91.34	355,991,862	371,702,114	104.41	4
日之影町	2,516	2,232	88.71	192,309,550	192,446,531	100.07	21
五ヶ瀬町	1,986	1,490	75.03	140,158,314	123,332,879	88.00	26
美郷町	3,801	3,045	80.11	323,433,644	310,846,420	96.11	25
市町村計	476,986	469,975	98.53	31,429,051,673	32,066,729,122	102.03	

*確定件数・給付費は国保連合会審査支払データにより、合併後集計の積算による。

*給付費合計・・・介護給付費、特定入所者介護サービス費及び高額介護サービス費の合計。

*前年度伸び率は、28年度を100とした場合の%の表示。



ご意見・ご感想など、お寄せください。

介護・健康推進課 TEL0985-35-5111 FAX0985-25-0260

オレンジタイム



10月~12月の放映予定をご紹介します。

放送テーマ

10月

- ◆ リピート国保のしくみシリーズ「保険税の軽減制度」
- ◆ リピート国保のしくみシリーズ「かかりつけ薬局」
- ◆ 健康づくりシリーズ「歯周病と病気の関係」 ← **NEW!**

11月

- ◆ リピート特定健診シリーズ「特定保健指導」
- ◆ リピート国保のしくみシリーズ「保険税と医療費の関係」
- ◆ 健康づくりシリーズ「県内のむし歯の現状」 ← **NEW!**

12月

- ◆ リピート納税促進シリーズ「納税相談」
- ◆ リピート国保のしくみシリーズ「医療費通知」
- ◆ 国保のしくみシリーズ「医療費控除(セルフメディケーション税制)」 ← **NEW!**

放送スケジュール

◆ テレビ

- | | | |
|-------|-------------------|------------------|
| 【MRT】 | 水曜日(19:56~20:54)、 | 金曜日(18:15~18:54) |
| 【UMK】 | 金曜日(17:53~19:00)、 | その他スポット(変動枠) |

◆ ラジオ

- | | | |
|----------|-------------------|------------------|
| 【MRT】 | 火曜日(14:15~14:25)、 | 木曜日(10:55~11:00) |
| | 金曜日(14:15~14:25)、 | その他スポット(変動枠) |
| 【エフエム宮崎】 | 金曜日(11:30~12:55)、 | その他スポット(変動枠) |

「オレンジタイム」に関するご意見・ご感想をお聞かせください。

総務企画課 企画・事業係 TEL0985-25-5321 FAX0985-83-3359

●連合会行事予定●

10月

日	曜	行事	場所
2	月	宮崎県糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防指針（第1期）に係る説明会	日向保健所
4	水	第三者行為求償事務保険者実地支援	西都市・新富町
6	金	第3回保健事業支援・評価委員会	国保連合会 ライブラリー室
		レセプト点検確認事務研修会	宮崎市保健所
10	火	レセプト受付日	国保連合会 ライブラリー室、東別館
		国民健康保険制度改革に係る検討状況（市町村長意見交換）	宮崎観光ホテル 東館3階「碧耀」
		第三者行為求償事務保険者実地支援	小林市
11	水	宮崎県保険者協議会第2回業務部会	国保連合会 ライブラリー室
13	金	第三者行為求償事務保険者実地支援	美郷町・諸塚村
16	月	宮崎県糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防指針（第1期）に係る説明会	都城保健所
17	火	柔整審査委員会	国保連合会 本館2階北中会議
18	水	第4回保健事業支援・評価委員会	国保連合会 ライブラリー室
19	木	第5回保健事業支援・評価委員会	日向市役所
20	金	国保審査委員会（～24日）	国保連合会 本館4階大会議室
		国保審査小委員会	国保連合会 ライブラリー室

●連合会行事予定●

10月

日	曜	行事	場所
24	火	介護給付費審査委員会	国保連合会 東別館
		国保合同審査委員会	国保連合会 本館4階大会議室
26	木	第2回第三者行為求償事務研究会（～27日12:00）	都城市役所
27	金	生活習慣病重症化予防事業	国保連合会 本館4階大会議室
28	土	第28回宮崎県国保地域医療学会（～29日）	シーガイアコンベンションセンター
31	火	宮崎県糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防指針（第1期）に係る説明会	中央保健所



●連合会行事予定●

11月

日	曜	行事	場所
6	月	平成 29 年度国保制度改善全国大会運営委員会（第 1 回）	東京都 サウスヒル永田町 6 階会議室
9	木	第 6 回保健事業支援・評価委員会	延岡市役所
10	金	レセプト受付日	国保連合会 ライブラリー室、東別館
		宮崎県国保診療施設連絡協議会看護部管理者会議	国保連合会 本館 4 階大会議室
12	日	健康長寿県民フェスタ（体験型コーナーの設置）	J A A Z Mホール
15	水	柔整審査委員会	国保連合会 本館 2 階北中会議室
16	木	第 7 回保健事業支援・評価委員会	国保連合会 ライブラリー室
17	金	第 8 回保健事業支援・評価委員会	国保連合会 ライブラリー室
18	土	国保審査委員会（～22 日）	国保連合会 本館 4 階大会議室
20	月	国保審査小委員会	国保連合会 ライブラリー室
21	火	第 9 回保健事業支援・評価委員会	国保連合会 ライブラリー室
22	水	介護給付費審査委員会	国保連合会 東別館
		国保合同審査委員会	国保連合会 本館 4 階大会議室
24	金	宮崎県市町村健康づくり推進員等研修会	シーガイア サミットホール
29	水	平成 29 年度国保制度改善全国大会運営委員会（第 2 回）	東京都 サウスヒル永田町 6 階会議室
30	木	平成 29 年度国保制度改善全国大会	東京都 よみうりホール

●貸出機材等のご案内●

本会では、保険者において実施される健康まつり・健康展等のイベントに活用頂ける様々な機材の貸出を行っております。是非ご利用下さい。

機材貸出の予約は、**申込み順**とさせていただきますのでお早めにお申し込み下さい。

取扱い貸出品

- 体組成計
- もの忘れ相談プログラム
- ライフコーダーEX（生活習慣記録機）
- 超音波骨量測定装置
- アルテットライト（加速度脈波測定システム）
- チェッカー君（足指力測定器）
- マイクロCOモニター（呼吸ガス分析装置）
- イーゼルパネルセット
- 健康パネル
- のぼり旗・のぼり用竿
- はっぴ
- ビデオ・DVD
- オレンジ君着ぐるみ
- ロールアップバナー

国保連合会 総務企画課 企画・事業係 **TEL 0985-25-5321**

詳細は連合会ホームページにてご覧になれます。また、借用申込書もダウンロードできます。
ホームページアドレス <http://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp>

予約・お申込み・お問い合わせはこちらまで



国保みやざき通信

VOL.3

平成29年10月 配信

宮崎県国民健康保険団体連合会

〒880-8581 宮崎市下原町231-1

TEL 0985-25-5321